



シャープ社友会  
広島支部会報  
ひびき第42号

主要記事

1面	春夏秋冬
2面	2007年新春年賀会
3面	地区委員報告
4~9面	HOW DO YOU DO
10面	新春年賀会アンケート

11面

役員会だより  
春の日帰り旅行案内  
広島支部定期総会のお知らせ  
社友短針・新入会員のご紹介  
支部行事予定・編集後記

春  
夏

秋  
冬

「六十の手習い」

代表幹事 相馬 實

私は奈良事業所で定年を迎えました。

その頃は文書作成・保管やデータ整理・保管等全てワープロで行っていました。

パソコンはワープロでは処理できない「メール」による会社通達の閲覧、出勤の入力、予算の申請」の3項目に限り使っていました。

パソコンを避けた一番の理由は、その機能や使い方がよく判らなかつたことですが、もう一つは漢字・平仮名の半角打ちが出来ないのが気に入らなかつた。

定年が近づくと、退職後の生活の仕方を考えるようになり、多分退屈な日々を過ごすことになると思ひ先々の事はともかくとして、取りあえずはEメールとインターネットの環境を整えるのは最低限必要と考えました。

パソコンに距離を感じていた私は、通信機能を備えたワープロを準備し、定年後早速プロバイダーとの契約を結び、運用を始めました。

しかし、Eメールは出来るのですが、受信内容は一旦フロッピーディスクに落とし、これを改めて開いて見るとか、相手のアドレスがメモリー出来ず、その度毎に入力せねばならず大変面倒でした。

またインターネットはアナログ回線でスピードが遅いため、取り込み途中で回線が切れたりして、実用性に乏しい状態でした。

更に使用中は回線を占拠するため、この間は電話が使えないことも大きな問題でした。

希望に満ちた取り組みでしたが、想像していたことと実際は大きな隔たりがあり、ワープロによる通信は早々にあきらめました。

やむなくパソコンを購入し、ISDNによる電話との併用が可能な形態にしましたが、小生のパソコンに対する知識は極めて貧弱であり、パソコン・モデム・プリンターの選定から、通信機能に対する設定等全てを電機屋さん任せでのスタートでした。

しばらく使用していましたが、契約した近所のプロバイダーに異変が生じ、結局閉鎖になってしまいました。

ここで初めて自分でプロバイダーを選び、契約手続きをし、モデムの接続・設定等を行いました。こうして私のパソコンに対する「六十の手習い」が始まりました。

現在3台目のパソコンを使っていますが、1台目はCDドライブが小さくメモリーも不足が生じ、あまり使わないソフトを削除しているときに、何か誤った処理をしたようで、その後動作異常が発生しました。

そこで2台目を購入したのですが、十分と思っていたCDドライブ容量にまた不安が生じ、OSの再インストール処理を何度か行い、最終的にはDドライブ容量を全てCDドライブに移す対応しました。

その後、パソコン立ち上げ時のフリーズや、特定ソフト使用時の突然の遮断等の問題が発生し、再度OSの再インストールを行いました。全く改善が見られませんでした。

多分CやDドライブ以外の我々に手の出せない領域で、何かの異常が発生したのと思われれます。これでは実用上問題あるので、3台目としてWindows Vista対応モデルを昨年末に購入し、現在使用しています。

一度は3台目のPCにVistaでアップグレードしましたが、気に入らぬことがあり、以前のXPに戻しました。いずれ2台目のPCにて、じっくりとトライしようと思っています。

いろいろと手探りでやってきましたが、1台目・2台目のパソコンも現在使える状態にはなっていない。実際にはここに至るまで何度も問題に遭遇し、立ち往生したが、記憶に残らないほど数多くあります。

そのたびに、パソコン同好会メンバーにアドバイスを求めたり、パソコンメーカー、周辺機器メーカー、プロバイダー、パソコン購入販売店等に問い合わせしたりして今日に至った次第です。

しかし未だ判らないことが次々現れており、日々勉強の状況です。パソコンを触りだした頃よりは、多少進歩しましたが、今もパソコンの持つ機能・性能をどれだけ理解し活用しているか考えると、極めて少ないと思います。

これからも頭を抱える事態に、度々遭遇するのではと思います。来年は「七十の手習い」を始めることになりましょう？

## 2007年 社友会広島支部・紅葉会合同・新春年賀会 通信システム事業本部センタービルにて開催

本年は社友会本部の新春年賀会と同日開催、会場は（通信シ）事業本部 センタービル2階の多目的ホールを使用させて頂きました。

年賀会場には本部の年賀会の模様がTV生中継され、会社役員の方々を拜見しながら、お話を聴くことが出来ました。また、広島支部の年賀会はTV中継終了後、相馬代表幹事の司会により進められました。

開催日時：2007年1月23日（火）11：00～  
（TVで生中継された主な内容項目のみ）

- \* 社友会 蛇草会長ご挨拶 \* 町田社長の方針ご説明
- \* 各役員のご紹介 \* 辻 相談役のご挨拶
- \* 懇親会パーティ「乾杯」ご発声は元役員 深尾 様



### 広島支部新春年賀会

ご来賓 通信システム事業本部  
長谷川取締役本部長殿  
総務部 樋口 部長殿 千田 副参事殿

1 広島支部長挨拶 吉久支部長（概略）  
あけましておめでとうございます。日頃は社友会へのご協力、ご支援賜り有難うございます。今日は久しぶりにお会いした方々との団らんをして頂きたいと思っております。

広島支部会員も1月末で239名、紅葉会60名。山陰、山口、岡山などの地区委員とも連携をとり運用しております。11同好会も、それぞれに活動、ホームページも開いています。会社の業績も上がり、亀山テレビ、携帯に大いに期待したいと思っております。

これから心がけて頂きたい事は、子や孫への躰で「挨拶」と「叱ること」が大切です。皆さんも実践して頂きたい。健康管理については「ひびき41号」に書きました様に、寿命を平均寿命に近づけて頂きたい。

#### 2 ご来賓 挨拶

長谷川 取締役本部長殿（概略）  
まず、会社の概要、事業方針について。全社売上は05年度の実績、06年度の目標共、順調に推移。先の中間決算では売上、利益共、前年同期を上回り順調である。07年度は3.3兆円が目標である。

通信シ)事業本部としては、携帯が順調に伸びている。携帯を始めた頃には、とてもこ

の様な成長は予想出来なかった。  
2005年度は1000万台を突破。  
2006年度は1300万台を計画。  
国内シェア 20%を超えるのではないかと。  
ただ、海外向けはコスト面で難しさがある。2007年度は更に増産し、前年を大幅アップすることが目標に。  
今日の成長も偏に皆様のご指導のお陰と感謝しています。

今年から団塊の世代が定年になり、企業にとっても節目の年になります。今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。皆様のご健勝をお祈り致します。

懇親会に移り、先ず、新林達人さんの吟詠「新年を迎えよう」で新春を寿ぎ、続いて「乾杯!」 発声は恒例により新入会員、塩安清さんが。

暫く歓談と食事が続いた後、司会の細井幹事より、新入会員の紹介があり、塩安さん、田井さん、出納さん、新谷さんがご挨拶。また、近況報告として石野忠彦さん 池田征三郎さん 中村義克さんから貴重なお話を頂きました。

最後にお楽しみのビンゴゲームで盛り上がり歓談も尽きませんが、閉会の辞は中野副支部長が締め、次回の再会を約して、散会致しました。



近況報告頂いた上から  
石野 忠彦さん  
池田征三郎さん  
中村 吉克さん

## 地区委員報告

企画担当幹事(地区担当) 山根 行雄

企画担当のお世話を担当して、早くも、今年の総会で3年目を迎える事になります。

今年3月1日現在、地区会員数は、

広島地区40名(広島33名、福山7名)山口地区6名  
山陰地区7名、岡山地区7名、四国地区8名、合わせて  
68名(広島支部、社友会 会員数 241名に対し、  
28.2%)と、発足時の44名から、2年足らずで、24名  
(発足年比 154.5%)と大幅に増員となりました。

今後も、団塊の世代のリタイアにより、増員の数とスピードは、更に、アップすると思います。

此れに、あわせて、地区会員相互の親睦、健康促進をはかる為に、会員同士間、情報交換の促進を、よりスムーズに、よりスピーディに出来る様にしてゆく事が、IT時代の中で、求められており、各地区で、情報交換会の開催、社友の輪作りを着実に進め、発展させて行くことが肝要かと存じます。

昨年度から、地区委員の方々や社友会メンバーが、中心になって、4月には米子で山陰地区会(6名参加)10月には、湯田で山口地区特会「山口シャープCB会」(CB含め27名参加)

11月には米子で、山陰地区シャープ関連会社CB懇親会(山陰シャープCB含め 30名参加)、

12月には広島JALシティホテルで、広島地区「第三回ゆうゆう会・懇親の集い」(広島シャープCB含め49名参加、吉久支部長出席)

岡山では「岡山シャープCB会」(岡山シャープCB含め18名参加)等々が順次開催され、各会では過去の思い出、現況など、過去のしがらみも無く、和気藹々、語り、旧交を温め、親交を深めることが出来ました。

更に、メンバーの輪を広げようと誓いあい、盛会となりました。

四国地区も昨年末より、会員の交流会開催に向け準備中です。

本年1月、岡山地区では岡山国際ゴルフ倶楽部で「CBコンペ」を開催。

4月には山陰地区で「第2回 山陰地区会」を計画中です。今回は、社友会・広島支部と連携して、通信システム(事)総務部のご支援を得て、「液晶デバイステクノロジー」や「キーデバイス」の重要性と、地元でのシャープ企業への認識を新たにする為に、地元のシャープ米子(株)の「工場見学会」を地区会開催日の4月17日に実施する運びとなりました。

その他、山口地区では、広島地区「ゆうゆう会 ウォーキング・クラブ」メンバーや、社友会「あるこう会」のメンバーとの交流登山、山口(大島)・文殊山 2月5日(7名参加)、3月12日(柳井) 琴石山 9名参加)実施して親交を深めています。

先月、地区委員(松田さん)より、ご提案をうけ、周南市の須金農園グループ・松田観光農園での「ぶどう・梨狩り」と、社友会・同好会「あるこう会」の10月イベントコースとのドッキングで、コース検討をする運びになりました。

このように、相互の情報提供・交換を通じて、各地区と広島支部や各同好会との交流促進を図って参ろうと思えます。

今後、5月の総会含め、6月以降に向け、更に、各地区委員のメンバーの方々と連携を取りながら、社友会員の輪が広がるように努めたいと存じます。

最後に私事になりますが、昨年、小学校の同期会開催時、再会した学友の薦めもあり、本年2月から50年振りに、近場の「書道クラブ(筆遊会)」へ通い、拙い毛筆ですが、月2回、習字に新たなチャレンジを始めました。

どこまでやれるやら、全く、見当もつきませんが、悪戦苦闘しながら、周りの老若男女と、和気藹々、談笑しながら、やっています。

兎も角、人との繋がりを大切に「一期一会」、「一日一生」の心で、これからも生活が出来れば、大変、幸いです。



交流登山  
琴石山々頂にて

ゴルフ

3月最終戦での「ブランドチャンピオン賞」の連覇はならず・・・

第98回コンペは、2ヶ月間（1月～2月）の自主トレ後の今期最終戦です。また、3月は月例会に加えて「ブランドチャンピオン2006賞」をかけた大会イベントでもあり、エントリー14名の熾烈な戦いで、最終戦にふさわしい緊張したムードでのスタートホールです。

結果は、昨年のネット5アンダーに比べ、1オーバーの優勝で、コースコンディションの難しさを現しています。更に、優勝者は「ブランドチャンピオン2006賞」をも獲得、ダブルの喜びとなりました。

なかでも見逃せないのは、ホームグラウンドでの昨年に続く、連続優勝を密かに目論みながらも、僅か1ストロークの差で悔しがる一駒もありました。

第99回コンペは、4月13日（金）宮島志和カントリーで3年連続、桜満開を狙っての2007年度、開幕戦となります。

(NETスコア)

第98回コンペ(18H) (3/9賀茂C/C)		
順位	参加者	par
1	鈴木	+1
2	弓井	+1
3	嵐	+2
4	小谷	+2
5	杉山	+2
6	益田	+3
7	井上	+3
8	村上	+4
9	山本(博)	+4
10	佐々木	+4
11	佃	+4
12	山内	+5
13	出口	+5
14	前田	+5
15	稲葉	+5
16	勝山	+6
17	伊野部	+7
18	廣瀬	+7
19	中西	+8
20	山本(善)	+8
21	沖田	+9
22	井谷	+10
23	相馬	+10
24	西尾	+11
25	明石	+11
26	河上	+12
27	伊藤	+13
28	湯浅	+14
29	津郷	+14
30	山口(剛)	+20
31	車角	+21
32	原田	+22
33	森本	+22
N.P	OUT/IN	
	湯浅 /	鈴木
	相馬 /	伊藤
	稲葉 /	ドロ
	杉山 /	沖田



写真中央 優勝の鈴木さん  
写真左 2位の弓井さん  
写真右 3位の嵐さん

また、5月にはコンペ第百回を迎える記念すべき年でもあり、会員数も80名を超えるまでになりました。昨年2月からはコンペ内容を含め、支部ホームページに同好会としても掲載していますのでお楽しみ下さい。

囲碁将棋

勝負師は

先着・待機？

三月度の定例活動日は五日、同好会のスタートはご案内の通り十時半としているのですが、私は来られる皆さんより一足先に行って、皆さんをお迎えしようとの気持ちから十時には行くようにしています。

この日も十時に社友会室に入ると既に待ち受けている人が！

なんと榎見さんが既に待機、相当にやる気だ！

そして暫くして河上さん更には細井さん、坂田さん、いつものメンバー。

そんな中、先ず山口が榎見さんと対戦。榎見さんはやっぱり先に来て待機されているだけあって勢いが違いました。

山口のボロ負け！いつもの事ですが負けるのは悔しいのですがこれだけはどうしようもありません。

そしてこの日は河上さんが遂に敵討ちに立ち上ってくれました・・・



対局中の河上さん(左)と榎見さん

そんな調子で皆さん気軽に語らいながら囲碁、将棋を楽しんでいます。毎月第一月曜日、十時半、社友会にて例会を行っていますのでどうぞ覗いて見て下さい。

山口 春香

釣り

引きの強さが  
大物釣りの醍醐味

愛媛県中島沖の太刀魚釣り

1月22日今日は太刀魚狙いです。  
舟の太刀魚釣りの方法には2種類有  
ります。

- ① 今日の餌仕掛けは「てんや」と云う魚の型をした道具にサヨリ、さんま、いわし等、青魚を巻きつけます。
- ② もうひとつはルアーです。魚の形をした色々なメタル治具を使います。

ルアーが一般的ですが、つり方が難しいのと、太刀魚の型が小さいのが欠点です。

しかし2月以降はルアーしか釣れません。なんでか解りませんが、12月と1月には餌で釣れますが、だんだん餌は釣れなくなりま

す。今日は餌でいきます。

天気も良いのか100隻の釣船が集まっています。ここ中島沖は12月から3月迄は太刀魚釣りのポイントです。

冬はメバルが太刀魚しか釣れませんので、ほとんどの遊魚舟はここに集ま

ります。8時過ぎ釣りの開始です。ほとんどの人が太刀の餌釣りは始めての為に



引き上げるのが大変よ

か釣れません、30分程したらポツポツ釣れだしました。餌釣りは大きいのが魅力です。1メートルクラスが釣れます。

さて今日はどうでしょう。餌釣り(テンヤ)の当たりは小さいのでそのあたりを見てどのタイミングで引くのか、難しいのです。

竿の硬さでもあたりが大きさが違います。竿が柔らかいのでしたらあたりが大きく、反対に硬い竿は難しいです。今日は太刀魚の食いがたっていました。次々と大きいのが釣れました。



1メートルサイズになると、引きが強くなるのが大変です。しかしこれが釣りの醍醐味です。

あっちからこっちから釣れた釣れたの声です。釣れた太刀魚は絞めてクーラーに入れます。大型のクーラーが1杯になりました、

少し振りの大漁です、平均しますと大型の太刀魚が一人平均15匹でした。多い人は30匹釣りました。次はメバルです。今年のメバルは型は小さいようですが、数は出そうです。楽しみです。

川田 正勝



見せているのはファッションではなく太刀魚です。



数えるのも一苦労 一人当たり、え〜と。



逃げた魚は大きい? (いや、釣れていました)

絵手紙

一緒に絵手紙を  
描いてみませんか?

昨年の丸山紀夫さんの絵手紙紙奨励賞受賞以来、一層の盛り上がりを見せている「絵手紙同好会」です。

4月から絵手紙同好会の活動も3年目に入ります。

会員一同『へたでいい、へたがいい』に益々拍車をかけて、それでいて感動を与え作品を描き続けています。

絵手紙同好会の活動は、毎月、第4土曜日の朝9時半から12時まで、社友会室で行っています。

4月からは新しいカリキュラム(迫谷先生が作ってくれます)でのスタートです。

今、会員が少ないのが私の悩みです。飛び入り参加大歓迎です。一度、絵手紙を描いてみませんか。入会をお待ちしています。

絵・文 川田正勝



写真

山陰の一泊撮影会は

2年連続「快晴」と「ベタなぎ」

今年はシャープ社屋で開催された社友会新春年賀会（1月23日）では、同好会活動紹介の一環として恒例となった「写そう会」作品展を同時開催。年賀会に出席された会員の方々に鑑賞頂いて歓談の一時を楽しんで戴きました。

2月は昨年実施した出雲/米子の一泊撮影会に続いて、山口長門市の通称「海上アルプス」青海島の荒波と渡り鳥を狙って一泊撮影会を開催しました。

ところが山陰の撮影会は2年続けて快晴、日本海はベタなぎとなり、地元に住民の人から「この様な天気は1年で数日しかない」との切ないお言葉を戴き、自然には逆らえないものの世話人は読みの甘さに脱帽。

然しながらこの機会に日本海の新鮮な



新春年賀会での作品展示

海の幸を堪能し、青海島一帯での夕景と朝景を撮った後に、予定を変更して棚田百選で有名な「油谷の棚田」と「萩の笠山椿群生林」を回り撮影ポイントを確認しました。



作品の講評会

続く3月は勉強会の一環として長門/萩撮影会を中心とした冬季に撮影した自信作を持ち寄り、各々の作品に対する講評を行った後に作品の人気投票を行いました。今年度は暖冬の関係で厳冬を感じる作品が極端に少ない様です。併せて、期末行事として定例となった「写そう会定期総会」を開催し、昨年度活動の反省と今年度活動計画の提案、会

則の見直し、会計報告、役員改選等を行い、今年度の活動を新たに開始しました。

4月は上野公園(庄原市)の桜撮影会を予定していますが、今年度は例年に比べて桜の開花が早まるものと予想されることから撮影会のスケジュール調整も大変です。

今年度からは、会員による幹事持ち回り撮影会を2カ月に一回の割合で計画し、会員間の情報交換と会員が一体となって新たな撮影場所と被写体を探し求める予定です。

又、昨年は数多くの会員が県内の写真コンテストに入賞し、会員の写真技術力の向上が目立った一年でしたが、今年も早くも写真コンテスト入賞者が出ています。

入賞作品は写そう会のホームページ「コンテスト入賞作品」で随時、紹介していますので、是非ご覧下さい。



油谷棚田 (長門一泊撮影会)

今回の受賞者 (敬称略)  
◎ 全日写真(広島)秋の撮影会  
写真コンテスト(入選) 西尾 弘  
同 西尾紀美子

毎月第一火曜日には、社友会室にて月例会を開催し、2ヶ月に1回の割合で中国地区を中心に撮影会も行っていますので、写真に興味がある方(フィルム、デジタルは問いません)、月例会や常設のフォトギャラリーコーナーを覗いてみて下さい。(谷水)

広島支部からのメール届いていますか？

メールアドレス登録の会員の皆様には、支部からのお知らせをメールで送っていますが、最近、返信がなく不通かと思われるケースが発生しております。

その一因として「迷惑メール防止」対策の為、セキュリティの感度を上げるなどで、自動的に「隔離」や「削除」にファイルされていることが考えられます。

つきましては、適宜これらのファイルもチェックされる様をお願い致します。

あるこう会

ひな祭りらしい華やいだ雰囲気漂う

鞆の浦の町並みウォークを満喫

ちようど3月3日、「ひな祭り」に  
ことよせて今回は「鞆・町並みひな祭  
」が開催される「鞆の浦」でウォーキング  
を実施。

鞆の浦シーサイドホテルに駐車後、  
昼食前約30分ウォーキング開始。

ホテル近くの鞆の浦バス停にはレトロ口  
なボンネットバスが、ひな祭り用にペイ  
ントされて観光客を運んでいました。

鞆港近くの海岸通りでは「和服を着て  
町並みを歩こう」と着物のレンタルが出  
店しており、近くの常夜灯前では楽器の  
演奏会が催され、着物姿の若い女性が集  
い、ひな祭りらしい華やいだ雰囲気  
が漂っていました。

常夜灯は大きな石灯籠で、昔の灯台と  
して鞆港の中心にあります。「ここでは港  
の古い白壁の蔵(坂本竜馬・いろは丸展



示館)を背景に記念撮影。(左上の写真)

メイン会場の歴史民族資料館には由緒  
ある雛の数々が有料で展示されておりま  
す。この資料館は港を見晴らす高台にあ  
り、鞆港と古い瓦の家並みが一望出来、  
旅情豊かな景観が味わえます



古都・鞆の町を散策

昼食はホテルのバイキング。ギターの  
生演奏と歌を聴きながら、食欲を満たし  
た後は、自由行動、各自「鞆・町並みひ  
な祭りマップ」を片手に思い思いに鞆の  
町へ散策開始。

ひな飾り公開場所は鞆の町並みに点  
在、○○家、○○屋、○○店、○○寺、  
等々町の通りを歩けば軒先、玄関先にひ  
な祭りの旗が掲げてあり出入り自由、普  
通の民家でも玄関を開放して自宅の雛飾  
りを公開。

旧家では広い玄関から奥座敷まで代々  
伝わる雛飾りを披露、旧家の庭や家具、  
家屋自体が見学の対象となる年代もの。

町並みでのメイン会場「鞆の津の商

家」では甘酒の接待も行われており、  
近くには頼山陽が生涯愛飲したと云わる  
「保命酒」の資料館も並んでいた。

聞けばこの鞆の港は瀬戸内海の中央に  
あり、内海の潮の流れが東西に入れ替わ  
る時の潮待ちの港として、帆船時代の交  
易都市として横浜・神戸に並び、古くか  
ら栄えた港で最盛期には人口2万人を  
かぞえ、繁栄で財をなした商家が贅を  
競ったとのこと。



ホテルのひな飾りと一緒に

その後は時代の波と交通の発展に取り  
残され現在人口三千人弱に、その為、当  
時の町並みが今も残り、雛飾りも代々伝  
えられたもので、古いものでは江戸時代  
から、そして大正、昭和と、国の重要文  
化財に指定されているものもあるとのこ  
と。

ある家の飾りの前を通りかかると、観  
光に来た60代と思われる婦人が、その  
家の女主人と「お雛様のつくりが我が家  
のものと同様と一結、顔の色から目つ

きまでそっくり！」と我が娘や孫のこと  
でも話す様に、熱く語り合っているのが  
耳に届きました。

いくつになってもこんな人形が好き  
な女性達がいるものだと思心しながら、そ  
う云う自分も、オモチャやプラモデルな  
ど、小さい頃あこがれたものに思わず見  
入ってしまうことに思い当たり、桃の節  
句が女の子(女性)のひな祭りであること  
を、なんだか妙に納得してしまいまし  
た。

3時には少し早めに廻り終わったグ  
ループの数名は、ホテルの温泉で旅行気  
分を満喫。

別のグループ数名は渡船場から仙酔島  
へ5分の船旅で、対岸より鞆の町並みを  
眺望。

仙酔島は国民宿舎やキャンプ場・海水  
浴場・ハイキングコースもある比較的大  
きな島で、私は観光案内の写真などで、  
二重の塔がある小さな島を仙酔島と勘違  
い、手前のその小さな島は弁天島である  
ことを知りました。

午後3時過ぎには予定通り、各自充分  
歩き終えて、三々五々ホテルへ集合、満  
足した顔が全員揃い、3時半ホテルを後  
に帰途へ。6時には出発点へ無事帰  
着。知らない町を歩き回り、歴史との出  
会いの楽しい定例会となりました。

荒木康弘



ダンス  
スポーツ

「みんなで楽しく踊る」  
をモットーに

新入会員募集中

従来から習っている組の今年の活動方針は、各種目共に、新しいアマルガメーションを構成、その中に新しいステップを織り込んで、より多くのステップで各種のダンスパーティーに対応出来る様にすすめて行きます。

また、従来は年末に一度の「成果発表ダンスパーティー」を行って来ましたが、今年から五月と十二月の二回にして、明確な目標を持って、活動を進めて行きたいと思っています。

現在、実際に活動している会員数は、八名前後となっており、新入会員を募集しております。

新入会員は従来の組とは別に、最初の基礎から始めますので、全く初めての方でも気軽に取り組んでみては如何でしょうか。

入会に関係なく、見学、体験して頂くことが出来ますので、是非一度覗いてみてください。

「入会のご案内」

\* 活動方針

『みんなで楽しく踊る』をモットーに、身体を動かし、健康の維持増進を図るため、スポーツの位置づけで活動します。

又、習得した結果を持って、ダンスパーティーへの参加で、楽しく過ごすことが可能です。

\* 入会資格

社友会、紅葉会会員はもとより、友人、知人も招待会員として参加できます。



広島地区・ゆうゆう会に参加の会員

\* 参加費用

社友会、紅葉会会員は参加毎に二百円、招待会員は場所代の二百円を含めて四百円ポッキリです。

入会金などは一切不要です。

\* 場所

シャープスポーツセンター、

八本松飯田(事業部北側の池の傍)

活動日

毎月4回、毎週木曜日、午後四時～六時

お問い合せ、申し込み方法

①活動日に現地受付、

②現在の会員に連絡、

③電話 四三四一八九三

エガシラまで

社友会広島支部のホームページ、同好会の欄で活動状況など紹介しています。

ボウリング

「1月大会(第33回) 出口 昌孝さん優勝」

平成19年を迎えてボウリング同好会も益々盛況で、健康的に活動出来、会員一同感謝しております。

今年度も楽しく活動する事を誓い月例会後、新春の大会を1月27日(土)実施致しました。

本大会も33回を迎え、賀茂ボールで参加者28名(社友会16、紅葉会4、招待会員8)にて開催。

参加者多数の競技会となって、大いに盛り上がる結果となりました。

成績は日頃、奥様と練習、競技に頑張っておられる『出口昌孝さん』が608点(3ゲーム)の高得点で優勝。



(競技にハウスボールを使用して、優勝された事は立派であり、脅威を感じました。)

優勝 社友会 出口昌孝さん 608点  
準優勝 社友会 勝山敏治さん 583点  
第3位 社友会 川股幸雄さん 574点。

それぞれ優秀な成績で入賞されました。

今大会のハイゲーム賞は

男子の部 出口 昌孝さん 233点。

女子の部 堀岡真由美さん 217点。

が、それぞれえ手中に収められ、日頃の練習成果を披露されました。

なお、上位6位までの成績は下記のとおり。

(3ゲーム合計点H/C含む)

1位 出口 昌孝 608点  
2位 勝山 敏治 583点  
3位 川股 幸雄 574点  
4位 喜田 栄禧 562点  
5位 出口 起世子 542点  
6位 細井 博文 540点

(記 細井)



平成あそび隊

初詣でから  
見学会まで  
幅広く活動中



サタケ・クリスタルビル  
(広島本社とラボ)

1月20日、あるこう会企画の初詣バスツアーに任意参加。いりすの丘・出雲大社・島根ワイナリー・一端薬師・思い出横丁・そばの試食を楽しんだ。  
2月18日(日)は平成あそび隊の企画で、広島市江波山気象館(元広島気象台)の見学を実施。  
館内では風・雲・雷・を進行的に再現体験するコーナー、天気予報の気象に関する質疑応答など、初めての見学でした。  
付近の小高い山には広島市の天然記念物「エバヤマザクラ」がありお花見のシーズンになれば一層綺麗な景色になります。  
3月は市内西条町の株式会社 サタケを見学しました。  
明治29年、創業者 佐竹利市氏が日本で最初に動力精米機を考案・生産したのが始まり。歴代、研究開発を重ね、穀類加工技術分野で世界のトップ企業に。その変遷はサタケ歴史館で見ることが出来ます。  
一昨年、小泉首相が視察されて、その技術レベルの高さに驚かれた、穀物の中



また、二代目社長、佐竹利彦氏は生前、近代精米技術研究の他に、椰子(やし)の研究の世界的権威であったと伺いました。  
「ヤシの資料室」には、資料と収集サンプル、「ヤシの温室」には、ご自身が命名されたヤシの木など貴重な植物が育てられています。  
近くに在りながら、初めて知る事の多かった見学会でした。



多用途搬出システム  
(各機械を立体配置した大試験室)

から異物を検出・除去する装置なども展示されています。

かねてより外へ出てプレーしたいとの想いを、パークゴルフに挑戦することで果たしました。  
三月に入って寒い日が続きましたが運良く二十三日はポカポカ日和で、最高の条件で、白竜湖傍の河内パークゴルフにてプレーしました。  
芝は枯れておりましたが、微妙なアンジュレーションがあって、大変楽しく最近ファンが増えていると聞きますが、

グランドゴルフ

パークゴルフに挑戦



ヤシの温室



歴史館での説明



左から小幡さん・山口さん・河上さん・?

- 優勝 山口 春香さん
- 二位 小幡 友幸さん
- 三位 河上 國男

記 河上

なるほどと感じました。  
平日にもかかわらず、私達の他に8組の人がプレーしていました。  
結果は左記の通りですが時々プレーに来たいと思っています。

## 2007年新春年賀会に関するアンケート

(集計概要)

企画担当幹事 谷水 毅

今年の広島支部年賀会は社友会本部の年賀会と同日時に開催、本部年賀会の模様を広島支部年賀会々場へTV中継する新しい試みをしました。

そこで今後の参考に、年賀会に参加された社友会、紅葉会の皆さんを対象にアンケートを実施。

アンケート用紙は出席者全員(80名)に配布、74名の方が回答。(回収率:約90%)

## その回答の概要は

来年の年賀会は同形式で良いが、出席会員間の歓談時間を増やすための、会場レイアウトの工夫や、同好会作品展示の拡大、会食後のソフトドリンクなどの提供による歓談の雰囲気作りも考慮して欲しい。

また、年賀会や定期総会の場を利用して、健康、財テク、遺産相続、税金などのテーマを中心としたセミナー開催を希望する。

なお、今後の出席者の増加に伴う駐車場確保問題についても検討を加える予定です。

## 以下が設問と回答内容

## 1. 社友会本部の年賀会と同日時開催とTV中継について

- ・ 賛成である。 86%
- ・ こだわらない 14%
- ・ 反対である。 0

(賛成の理由:会社の近況を理解できる。  
トップの会社方針を聞く良い機会である。  
社友会の一体感が生まれる。)

## 2. 年賀会の参加費用(¥1,500)について

- ・ 高い 3%
- ・ 適当である 96%
- ・ 安い 1%

## 3. 昼食の料理(弁当)の内容について

- ・ 良かった 40%
- ・ 適当である 56%
- ・ 悪かった 4%

(悪かった理由:加工食品が多く市販弁当と同じ。  
生野菜不足、味が悪い、シニア向けに)

## 4. アルコール飲料が出なかった点について(注)

- ・ 賛成である 78%
- ・ こだわらない 18%
- ・ 不満である 4%

(不満の理由:最低ノンアルコールは必要。  
市内巡回バスによる送迎で対応する)

## 5. (今年は企画しなかったが)セミナー開催について

- ・ 開催した方がよい 34%
- ・ こだわらない 61%
- ・ 開催に反対 5%

(希望のテーマ:健康について、遺産相続、財テク、税金について、生活スタイル、生活習慣病など。)

## 6. 期待する広島支部・新春年賀会のスタイルについて

- ① 今年と同様に本部と同日時に行う 81%
- ② 従来通り支部単独で行う。 5%
- ③ TV中継と切り離して別の日に行う。 4%
- ④ ①、②どちらでも良い。 10%

注) 広島支部は 地域的に自家用車での参加が多い為、  
今年は昼食時のアルコール類は一切提供せず。

## \* 年賀会に出席された皆様から頂いた主な感想内容と要望事項

- ① TV中継は会社の将来像、業界動向などを理解する意味で良い機会であり、今後とも継続的な運用を希望する。
- ② この様な機会がないと元勤務先に出向く機会が少ないので、年賀会会場は来年もシャープ社屋で開催を希望。
- ③ 社長を始めとする会社幹部の話される時間をもっと増やして欲しい。
- ④ TV中継の画質が悪い。(全体的に鮮明度が悪く、特に会社役員紹介などの場面での役員の顔が良く見えなかった)
- ⑤ 個々の旧交を暖める時間が少ない。出席者との歓談の時間をもっと多く取れる様な、時間設定を希望する。
- ⑥ 年賀会不参加者の近況についても、支部年賀会の席上で司会者から紹介する機会(時間)を持って欲しい。
- ⑦ 詩吟やビンゴゲームは年賀会ムードを高揚する意味で来年も企画して欲しい。
- ⑧ 写真の常設展示は良い企画だが、他の同好会の作品展示があれば、相乗効果が期待出来る。(絵手紙、絵画、工芸など)
- ⑨ 支部年賀会、定期総会の場を利用して、希望者に対するセミナー同時開催を希望する。
- ⑩ 地区委員(会員)と支部地元会員間との情報交換の機会が持てて良かった。

# 役員会だより

代表幹事 相馬 貴

対象期間： 2006年12月～2007年2月

**\* 社友会発信メールに関するお願い！**

最近の迷惑メールの急増に伴い、「迷惑メール」フォルダを高レベルで設定されている方が居られます。このため社友会より発信のメールがこのフォルダに入り込み、通常受信が出来ない場合があることが判明しました。

社友会よりの大切なお知らせが遅滞なくご覧頂ける様、「迷惑メール フォルダ」を設定されている方は、適時フォルダ内を確認願います。

また、設定の仕方として“迷惑メールを「迷惑メール」フォルダに移動しないで削除する”もありますが、この様な設定にはしないでください。

**\* 新年賀会の計画と実施**

今年は本部年賀会にTV中継で参加するという初めてのケースであり、企画担当幹事が中心となり、総務部の協力を得ながら具体的実施計画を策定し、これを基に無事1月23日に実施しました。

年賀会終了後直ちに特別役員会を開催し、皆様のアンケートも参照しながら反省会を行いました。

課題事項もありますので、来年以降の実施に対して検討してゆきます。なおアンケートの集計結果は、本号に掲載しております。

<参考> 参加者84名

社友会68名・紅葉会12名・会社関係4名  
(長谷川本部長、樋口部長、千田副参事、梅田所長)

**\* 春季親睦旅行の審議**

春の旅行は審議の結果、紅葉会主催にて下記の内容で実施することになりました。

実施日：4月19日(木)

観光概要：松江フォーゲルパーク、堀川遊覧、大根島

既にお申し込み頂いていると思いますが、当日は皆さんで楽しみましょう。

**\* 亀山第2工場見学会**

既にご存知とは思いますが、亀山第2工場が完成し稼働しています。

見学希望者が多いため、亀山工場受入部門と本社クリエイティブセンターにて受入要綱を決めています。

当面は外部関係者を優先しているようですが、ご希望の方がいらっしゃいましたら、一度社友会までお問い合わせください。

**\* 地区懇親会の開催**

広島地区OB会(ゆうゆう会)が12月9日(土)にJALシティ広島にて開催されました。

支部よりは吉久支部長、山根幹事が出席し、支部のPRや懇談等で親睦を深めました。

**\* 会員数(2/19現在) 3,303名**

本部：2,231名 栃木：260名 東京：486名

広島：239名 九州：87名

なお、2月23日現在の広島支部会員は241名になっています。

## 春の日帰り旅行のご案内

恒例の紅葉会主催の春の日帰り旅行は「ぐるっと松江」がテーマです。

日時：平成19年4月19日(木)

目的地：松江フォーゲルパーク→(昼食)→堀川遊覧→大根島

集合場所：シャープ(株)第3工場内 (出発時刻 7:30)

東広島中央公民館前 (出発時刻 7:40)

参加費用：¥7,000.- (第3工場 帰着は20時予定)

今回は定員になりましたので、申込みは締切らして頂きました。



こちらは、若と鳥の園へ  
ここは約1万平米の広さ、フランスが  
誇る世界最大級の植物園です。

松江フォーゲルパーク



堀川遊覧



大根島(ぼたん)

社友短針

□安元正明さん  
現在、広島県スクエアダンス連合会会長として、また、公認指導者としてその普及と指導に当たられておられます。  
大阪から広島に転勤になって直ぐ、広島市内でスクエアダンスのサークル活動を始められたので、40年以上になります。  
最初の頃はパワーもあり10年程は広島フラワーフェスティバルにもグループで参加して、大いに若さを発揮していたそうです。

また、10年前には東広島市内にもサークルを作り、会員同士、スクエアダンスを楽しんでおります。  
悩みとしては、高齢化が進むことです。それでも県内の愛好者は200人を越えているとのこと。  
現在は、この6月に東広島サークルの「創立10周年記念パーティ」を予定。その準備で大忙しとのことでした。  
(ご参考)東広島での例会は「中央公民館(水)」「川上公民館(金)」で行っています。

新会員のご紹介

平成19年1月1日～3月末日まで入会

- かおこ ともあき  
金子 智昭さん No.3694 (通信シ)第1生産部
- いしはら せいいちろう  
石原 清一郎さん No.3695 (株)ワンストップサポ-西日本営業部
- かんの かずひこ  
神野 和彦さん No.3696 (通信シ)事業戦略推進室
- いしかわ まさし  
石川 雅志さん No.3697 SEMC広島支店
- ゆみい かつみ  
弓井 克己さん No.3728 (AVシ)製品品質部・広島
- どうぜ すずむ  
道瀬 進さん No.3730 AV生産技術部(栃木)
- ふじやま あきひこ  
藤山 明彦さん No.3743 AV原価革新チーム
- たけうち とみぞう  
竹内 富三さん No.3747 (通信シ)CS推進センター

3月末現在 広島支部会員数 243名

広島支部定期総会のお知らせ

社友会広島支部・第14回定期総会、並びに、紅葉会・第13回定期総会を下記開催いたします。

- 開催日 : 2007年5月25日(金)
- 総会 : 11時～12時20分
- 懇親会 : 12時30分～14時(予定)
- 会場 : ラポール広島
- 懇親会会費 : ￥1,500.- (社友会・紅葉会の年会費も受付にて集めさせていただきます。)

出欠の可否は5月7日(月)までにお知らせ願います。  
自家用車でお越しの方は、第3工場駐車場の係員の指示に従って駐車願います。

広島支部行事予定  
4月～5月

- 4/19(木) 春の日帰り旅行
- 4/27(金) 定例役員会  
ホームページ更新
- 5/25(金) 広島支部定期総会  
(5月の定例役員会は休会)
- 5/31(木) ホームページ更新

編集後記

毎号、各同好会の例会報告を載せておりますが、何れも活動が活発です。参加の方々も、本当に満足そうです。次の例会を楽しみにしている様子が文、写真などから伺えます。  
また、地区担当の山根さんは、支部と地区の交流促進にご苦労されております。

そんな訳で、ぜひ同好会、地区会に参加することをお勧めします。いろいろな方と付き合ってみては、いかがでしょうか。  
思わぬところで、相通じる所が見られるかも知れません。  
これからの人生、結構、長いかも知れませんよ。

(S)